

第3学年 時事英語 授業計画表

(外国語科・選択 2単位 1.5コマ)

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 時事問題や社会問題に関する英字新聞や映像の情報をまとめたり、必要な情報を検索したりして、多様な考え方に触れ、それらを聴衆に響くプレゼンテーションの形で発表する。 英字新聞や映像などで背景知識を得たら、その場で自分の意見や論理的な理由を整理し、自然な流れでディスカッションをする。 問題意識を持ち広い意見を聞くことで、物事を様々な視点から考える態度を持つ。 		使用教材	<ul style="list-style-type: none"> The Japan News などの英字新聞やインターネット上の記事 CNN などのニュースやTED talksなどのスピーチの映像 情報通信ネットワークで提供される各種情報 	
	学期	月	学習項目	主な学習のねらい	自己評価 A B C
前期	4	●オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 授業の流れを理解し、プレゼンテーションやディスカッションの今年の自分の目標を設定する。 英文記事の構成(見出し・リード文・本文)を理解できる。 英文記事の特徴的な文構造を理解できる。 立場や文化などによって価値観が異なり、様々な考え方が存在することを具体的に理解することができる。 身近な話題の文を読み、要約し相手に伝えるとともに自分の考え・理由を付け加えられる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
					5
	前期中間考査				
	6	●英語検定の受験	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の質問に対し、その場で意見と説得力のある理由、詳しい説明や具体例を述べることができる。 ホームページなどを通じて提供される様々な文字情報や音声情報、映像情報を理解するとともに、それらを適切に活用する技術を身に付ける。 社会的な内容に関して適切な視覚教材や効果音、音楽などを用い、言葉やテクニックを使いながら発表の仕方を工夫して聴衆の興味を引くプレゼンテーションができる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
					7
	前期期末考査				
	8	●インタビューテスト	<ul style="list-style-type: none"> 背景知識のある内容であれば、社会的なテーマに沿って数分の準備時間で1~2分のスピーチをすることができる。 社会的な内容に関して適切な視覚教材や効果音、音楽などを用い、発表の仕方を工夫して目的や場所、聴衆に合わせた、聴衆の興味を引くプレゼンテーションができる。 ニュースやTED talksなどを視聴し、社会的・専門的な内容を、目的やその次の活動に合わせて整理しまとめることができる。 新聞記事などを読み、社会的・政治的な内容から必要な情報を読み取り、目的に合わせてまとめ、分かりやすく周りに伝えることができる。 自分の意見の根拠として用いるのに適切な情報を自分で検索し、その場でまとめて伝えることができる。 その場でキーワードをまとめた視覚教材を作ったり必要な写真を用いたりして、目的に合わせて必要な内容が伝わりやすいプレゼンテーションをすることができる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
					9
	後期中間考査①				
	10	●即興プレゼンテーションやディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な内容に関して適切な視覚教材や効果音、音楽などを用い、発表の仕方を工夫して目的や場所、聴衆に合わせた、聴衆の興味を引くプレゼンテーションができる。 ニュースやTED talksなどを視聴し、社会的・専門的な内容を、目的やその次の活動に合わせて整理しまとめることができる。 新聞記事などを読み、社会的・政治的な内容から必要な情報を読み取り、目的に合わせてまとめ、分かりやすく周りに伝えることができる。 自分の意見の根拠として用いるのに適切な情報を自分で検索し、その場でまとめて伝えることができる。 その場でキーワードをまとめた視覚教材を作ったり必要な写真を用いたりして、目的に合わせて必要な内容が伝わりやすいプレゼンテーションをすることができる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
11					●英検の受験
	後期中間考査②				
後期	11	●プレゼン+ディスカッション発表	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションの元となるような、違った立場や文化、集団の見方やその考えの背景を調べ、分かりやすく発表できる。 ディスカッションや即興的なプレゼンテーションの際、自分の考えを述べるのに適した情報やデータ、表や写真などをその場で検索し、根拠や具体例として用いながら話すことができる。 やや難解なリスニングでも、聞いた内容について、適切な表現やつなぎの言葉を用いながら自分の言葉で要約し、自分の意見や理由を加えられる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
					12
後期中間考査②					
期	1	●卒業ビデオ作成	<ul style="list-style-type: none"> 社会問題の指摘や問題提起をし、様々な見方について紹介し、自分たちの考えや根拠も伝えられるような動画を作成、発表することができる。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	2	(家庭研修)			
	3				
評価の方法 授業態度【関心・意欲・態度】、普段のプレゼンテーション、ディスカッション、課題提出、定期考査、パフォーマンステストにて評価する。					
備考 上記の学習項目を、社会的話題に沿って進めます。社会的話題の例:文化相対主義、性的マイノリティ、宗教、AI、遺伝子治療、戦争と平和など					